

税法総説Ⅱ

選択 2単位

岩崎 健久

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、税法総説Ⅰをふまえて、国税では特に消費税法、相続税法、地方税では特に住民税、事業税、固定資産税に焦点を当てて、これらの詳細を学修し、さらに代表的な判例の分析、検討を行います。

2. 授業の到達目標

国税では消費税法、相続税法、地方税では住民税、事業税、固定資産税の詳細を計算方法も含めて理解し、さらに代表的な判例をみながらこれらの争点を修得します。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を20%程度、レポートを80%程度にして評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎健久 『租税法』（税務経理協会）

岩崎健久 『消費税の政治力学』（中央経済社）

5. 準備学修の内容

上記のテキストを事前に熟読し、これを踏まえて消費税、相続税に関する様々な判例を調べてみてください。

6. その他履修上の注意事項

私語は厳禁です。毎回出席して下さい。

7. 授業内容

- 【第1回】 消費税の制度の概要について解説します。
- 【第2回】 消費税の計算方法の概要について解説します。
- 【第3回】 相続税の制度の概要について解説します。
- 【第4回】 相続税の計算方法の概要について解説します。
- 【第5回】 住民税の制度の概要について解説します。
- 【第6回】 住民税の計算方法の概要について解説します。
- 【第7回】 事業税の制度の概要について解説します。
- 【第8回】 事業税の計算方法の概要について解説します。
- 【第9回】 固定資産税の制度の概要について解説します。
- 【第10回】 固定資産税の計算方法の概要について解説します。
- 【第11回】 消費税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第12回】 相続税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第13回】 税法総説Ⅰで取り上げなかった法人税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第14回】 税法総説Ⅰで取り上げなかった所得税法に関する代表的な判例を分析、検討します。
- 【第15回】 総まとめを行います。